

介護トータルシステム『寿』Ver5  
ケアプラン連携 操作マニュアル  
(サービス提供事業所 送信編)

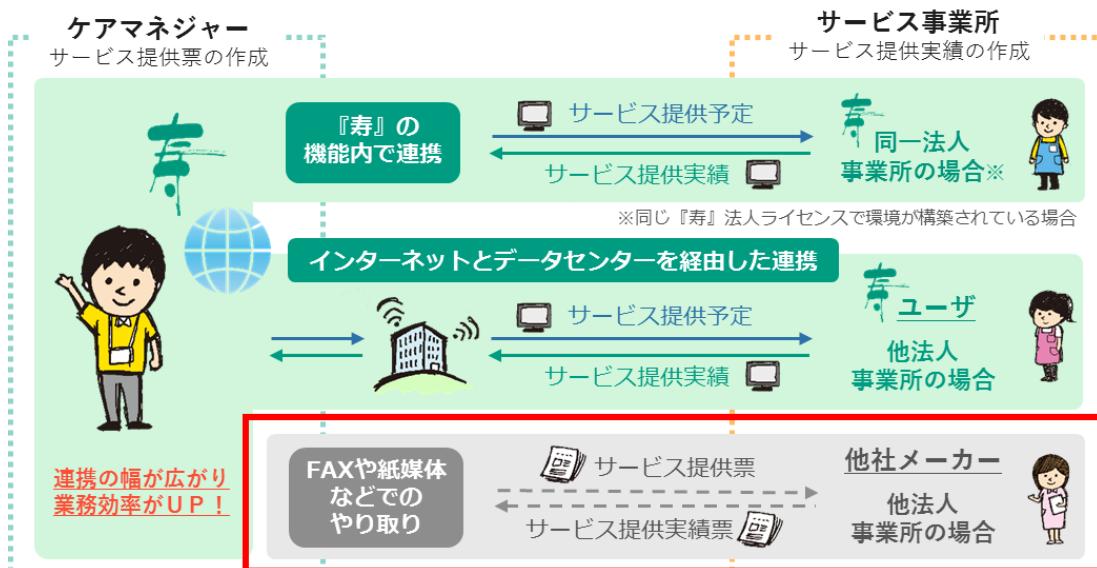
## 目次

1. ケアプラン連携とは .....	3
2. 注意事項 .....	7
3. ケアプラン実績送信について .....	8
3-1. 実績情報の CSV ファイルを作成する.....	8
3-2. 実績情報【削除】の CSV ファイルを作成する.....	13
4. ケアプランデータ連携事業所マスタについて.....	16
4-1. ケアプランデータ連携事業所マスタの起動.....	16
4-2. 「データ連携」の設定 .....	17
5. 標準仕様のバージョンについて .....	18
6. CSV ファイルのファイル名について .....	19

## 1. ケアプラン連携とは

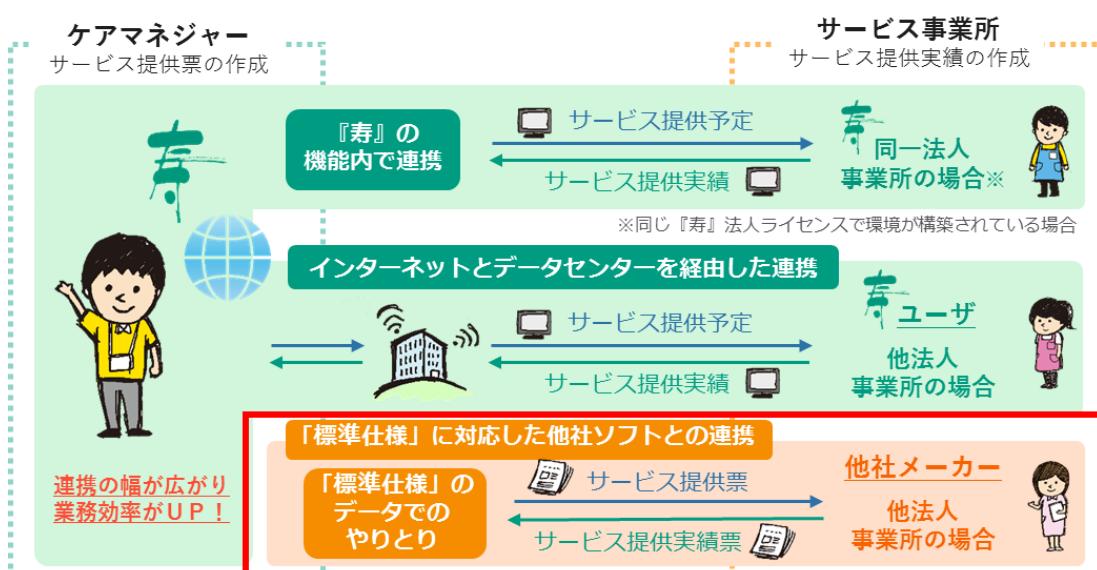
他社の介護ソフトをご利用の居宅介護支援事業所、サービス提供事業所とも「サービス提供票」「サービス提供実績票」のやり取りをデータで行うことができます。

これまで異なるメーカーの介護ソフト間では直接データのやり取りができず、FAXや紙媒体などでのやり取りする必要がありました。



厚生労働省から示された「居宅介護支援事業所と訪問介護事業所などのサービス提供事業所間における情報連携の標準仕様」に対応している介護ソフトであれば、「ケアプランデータ連携システム」によるデータでのやり取りが可能になります。

### “『寿』以外の介護ソフトを利用している他法人”とも連携が可能に！



「居宅介護支援事業所と、介護サービス提供事業所や医療機関等との間におけるデータ連携のための標準仕様」については、厚生労働省の通知をご確認ください。

※介護保険最新情報 Vol.1095（令和4年8月30日）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000982118.pdf>

「居宅介護支援事業所と、介護サービス提供事業所や医療機関等との間におけるデータ連携のための標準仕様について」等のホームページへの掲載について）

※介護保険最新情報 Vol.1109（令和4年10月26日）

<https://www.mhlw.go.jp/content/001005677.pdf>

「ケアプランデータ連携システム」の概要等の周知について（情報提供（Ver.2））

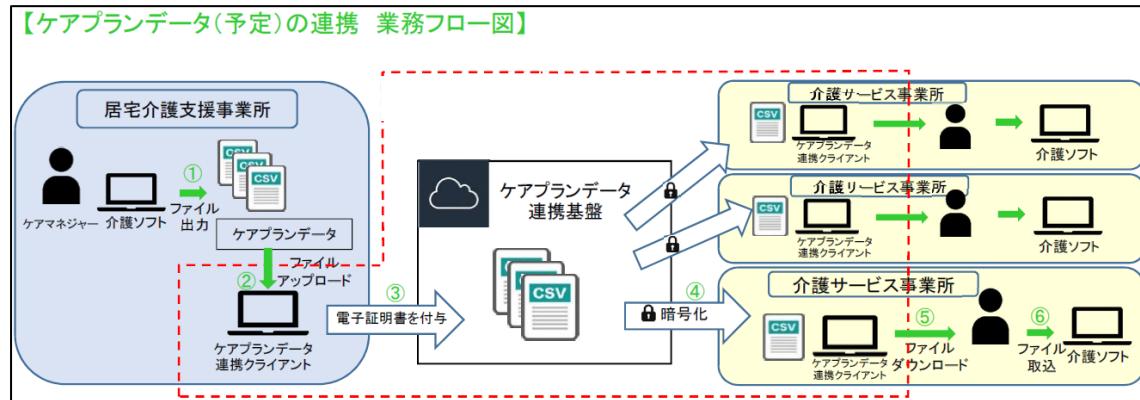
※介護保険最新情報 Vol.1320（令和6年10月11日）

<https://www.mhlw.go.jp/content/001315921.pdf>

「ケアプランデータ連携標準仕様」について

## 『寿』の【ケアプラン連携】機能の対応範囲について

下図の【ケアプランデータ(予定)の連携 業務フロー図】では、①と⑥に対応しています。  
その他操作につきましては、お客様による作業となります。



※出典:介護保険最新情報 vol.1109(「ケアプランデータ連携システム」の概要等の周知について(情報提供(Ver.2)))(<https://www.mhlw.go.jp/content/001005677.pdf>)を加工して作成

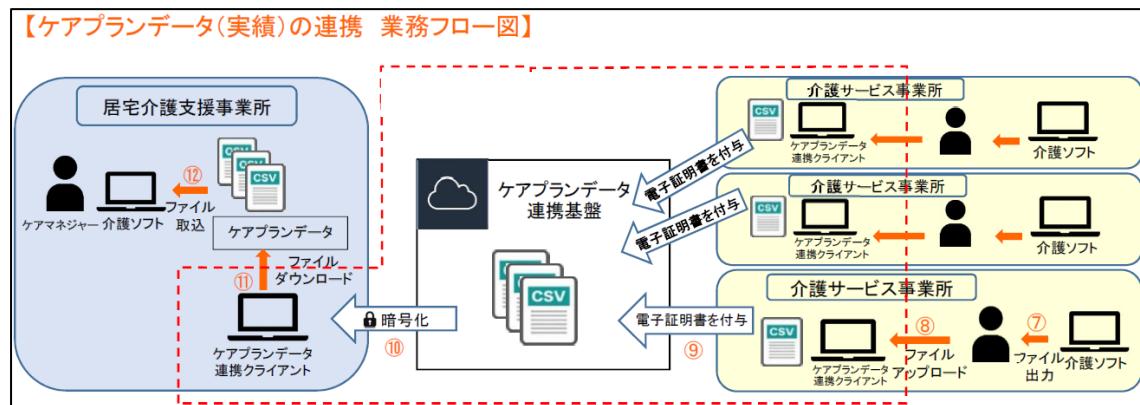
### 【居宅介護支援事業所】

- ① 介護ソフト(『寿』)にてケアプランデータ予定ファイルを作成、CSV ファイルとして出力(保存)します。
- ② 出力(保存)したケアプランデータ予定ファイルをデータ連携クライアントにアップロードします。
- ③ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ連携基盤へ送信します。  
(※電子証明書は自動で付与されます。)

### 【介護サービス事業所】

- ④ ケアプランデータ連携クライアントを操作し、最新情報を確認し、ケアプランデータ連携基盤から受信します。  
(※ケアプランデータ連携基盤からケアプランデータ連携クライアントの通信は暗号化されて通信が行われます。)
- ⑤ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ予定ファイルをダウンロードします。
- ⑥ ダウンロードしたケアプランデータ予定ファイルを介護ソフト(『寿』)に取り込み確認をします。

下図の【ケアプランデータ(実績)の連携 業務フロー図】では、⑦と⑫に対応しています。  
 その他操作につきましては、お客様による作業となります。



※出典:介護保険最新情報 vol.1109(「ケアプランデータ連携システム」の概要等の周知について(情報提供(Ver.2)))(<https://www.mhlw.go.jp/content/001005677.pdf>)を加工して作成

#### 【介護サービス事業所】

- ⑦ 介護ソフト(『寿』)にケアプランに基づく実績を入力後、ケアプランデータ実績ファイルを CSV ファイルとして出力(保存)します。
- ⑧ 出力(保存)したケアプランデータ実績ファイルをケアプランデータ連携クライアントにアップロードします。
- ⑨ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ連携基盤へ送信します。  
 (※電子証明書は自動で付与されます。)

#### 【居宅介護支援事業所】

- ⑩ ケアプランデータ連携クライアントを操作し、最新情報を確認し、ケアプランデータ連携基盤から受信します。  
 (※ケアプランデータ連携基盤からケアプランデータ連携クライアントの通信は暗号化されて通信が行われます。)
- ⑪ ケアプランデータ連携クライアントからケアプランデータ実績ファイルをダウンロードします。
- ⑫ ダウンロードしたケアプランデータ実績ファイルを介護ソフト(『寿』)に取り込み確認をします。

## 2. 注意事項

令和 7 年4月現在、『寿』のケアプラン連携機能では「ケアプランデータ連携標準仕様(第 4.1 版)」に対応したデータ(CSV ファイル)の作成、取込みのみ対応しております。

ケアプラン連携機能をご使用の際は、下記の制限事項をご理解の上、ご使用ください。

- 本機能は「ケアプランデータ連携システム」の利用が前提となります。

「ケアプランデータ連携システム」は「ケアプランデータ連携システム」の利用申請と「ケアプランデータ連携クライアント」ソフトのダウンロード及び設定が必要となります。

これらの導入作業は、お客様にて対応を行ってください。

「ケアプランデータ連携システム」の最新情報につきましては、「ケアプランデータ連携システム ヘルプデスクサポートサイト」をご確認ください。

<https://www.careplan-renkei-support.jp/>

- 「『寿』では「ケアプランデータ連携システム」に対応した CSV ファイルを作成できますが、CSV ファイルの送受信はできません。厚生労働省が指定する「ケアプランデータ連携クライアント」の暗号化通信による送受信を行ってください。
- 「ケアプランデータ連携クライアント」の操作方法(CSV ファイルの送受信 等)に関しましては「ケアプランデータ連携システム」のお問い合わせ窓口(ヘルプデスク)にお問い合わせください。

### 3. ケアプラン実績送信について

### 3-1. 実績情報の CSV ファイルを作成する

【サービス予定実績】の登録内容をもとに【ケアプラン実績送信】で CSV ファイルを作成できます。送信先となる居宅介護支援事業所の CSV ファイル取り込みで、ケアプラン(提供票)の実績データとして取り込まれます。

- (1) 【サービス予定実績】機能でサービス予定実績を登録します。

実績の入力があるサービス予定実績が対象となります。

サービス予定実績 ×

サービス提供年月 R05/01 編集 レセフト 加算を非表示

保険種別	保険者番号 462010 鹿児島市	要介護状態及び適用期間	要介護2 R05/01/01 ~ R05/12/31
被保険者番号 9999999999			

月間展開 チェックボックスで選択して登録 リセレクトを作成 求ね年月 R05/02 未集計 区分支給 7,539 状況 完了 作成中

選択	提供時間帯	サービス内容	単位 単数	予定 実績	日付												区分支給	合計回数	摘要													
					1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金				13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木
1 → 14:00 ~ 14:40	訪問リハビリ	307	予定 実績		2	2		2	2		2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	18	
2 →	訪問リハ短期集中リハ加算	200	予定 実績		2	2		2	2		2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	18	0
3 →	訪問リハマネジメント加算 A2	213	予定 実績		1	1		1	1		1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	9

追加(サービス) その他費用 予定実績一括複写

削除 印刷 閉じる 登録

(2) 【ケアプラン実績送信】で CSV ファイルを作成します。

ケアプラン実績送信 ×

操作手順はこちら ⇒ ?

抽出条件

標準仕様  V3  V4

作成種類 実績情報

サービス提供年月 R07/04

支援事業所

	事業所名	サービス

ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出

利用者

内容を全て表示

	事業所番号	支援事業所名			備考						
▼	▶	1	3354335400	○○居宅介護支援事業所							
				選択	利用者氏名	保険者番号	被保険者番号	要介護度	事業所番号	提供事業所	サービス種類
				<input type="checkbox"/>	○山 ○次	462010	5403216465	要介護 1	1175000011	通所介護 ○○	通所介護

出力先 D:\ケアプランデータ連携 ?

×閉じる CSV作成

① 標準仕様で「V3」か「V4」を選択します。

選択内容はスタッフごとに保存され、次回起動時の初期値となります。

標準仕様  V3  V4

標準仕様については本マニュアル内の「P18.標準仕様のバージョンについて」を確認してください。

② 作成種類で「実績情報」を選択し、「サービス提供年月」を指定します。

作成種類 実績情報

サービス提供年月 R07/04

- ③ 必要に応じて「支援事業所」、「利用者」の抽出条件を設定して抽出します。

支援事業所	事業所名	サービス
利用者		
<input type="checkbox"/> ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出		

「ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出」のチェックがあると【ケアプランデータ連携事業所マスタ】で設定した「データ連携」にチェックがある支援事業所のみを抽出対象とします。

ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出

「ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出」にチェックをつけると[リンクテキスト](#)になります。リンククリックで【ケアプランデータ連携事業所マスタ】が起動し、「データ連携」の設定を行うことができます。

- ④ 「抽出」を選択します。

抽出

- ⑤ 対象となる「実績情報」がある場合、「支援事業所」ごとに利用者の一覧が表示されます。

	事業所番号	支援事業所名		備考				
▼	1 3354335400	○○居宅介護支援事業所						
	選択	利用者氏名	保険者番号	被保険者番号	要介護度	事業所番号	提供事業所	サービス種類
	1 <input type="checkbox"/> ○山 ○次	462010	5403216465	要介護 1	1175000011	通所介護 ○○	通所介護	

標準仕様のバージョンによって抽出結果が異なります。

【V3】

自事業所と同一事業所番号の事業所の実績情報を抽出します。

そのため、同一事業所番号のサービス提供事業所が他にある場合は、サービスにかかわらず全ての事業所の【サービス予定実績】の実績を登録後に操作する必要があります。

【V4】

自事業所と同一事業所番号かつ同一サービスの事業所の実績情報を抽出します。

そのため、同一事業所番号かつ同一サービスのサービス事業所(サテライト事業所等)がある場合は、その事業所の【サービス予定実績】の実績を登録後に操作する必要があります。

同一事業所番号で異なるサービスのサービス提供事業所がある場合は、それぞれの事業所で操作する必要があります。

- ⑥ 送信対象となる利用者について「選択」のチェックをつけます。

支援事業所が未設定の場合は「選択」のチェックが表示されません。

事業所番号	支援事業所名	備考				
1		居宅介護支援（介護予防支援）事業者が未設定のため作成の対象外です。 利用者台帳の介護認定情報、または担当者情報（居宅に委託の場合）をご確認ください。				
	選択	利用者氏名	保険者番号	被保険者番号	居宅介護支援（介護予防支援）事業者が未設定のため作成の対象外です。 利用者台帳の介護認定情報、または担当者情報（居宅に委託の場合）をご確認ください。	種類
1	<input checked="" type="checkbox"/>	○山 ○次	462010	5403216465	要介護 1   1175000011   通所介護 ○○   通所介護	

未設定の支援事業所については、「備考」にメッセージが表示されます。

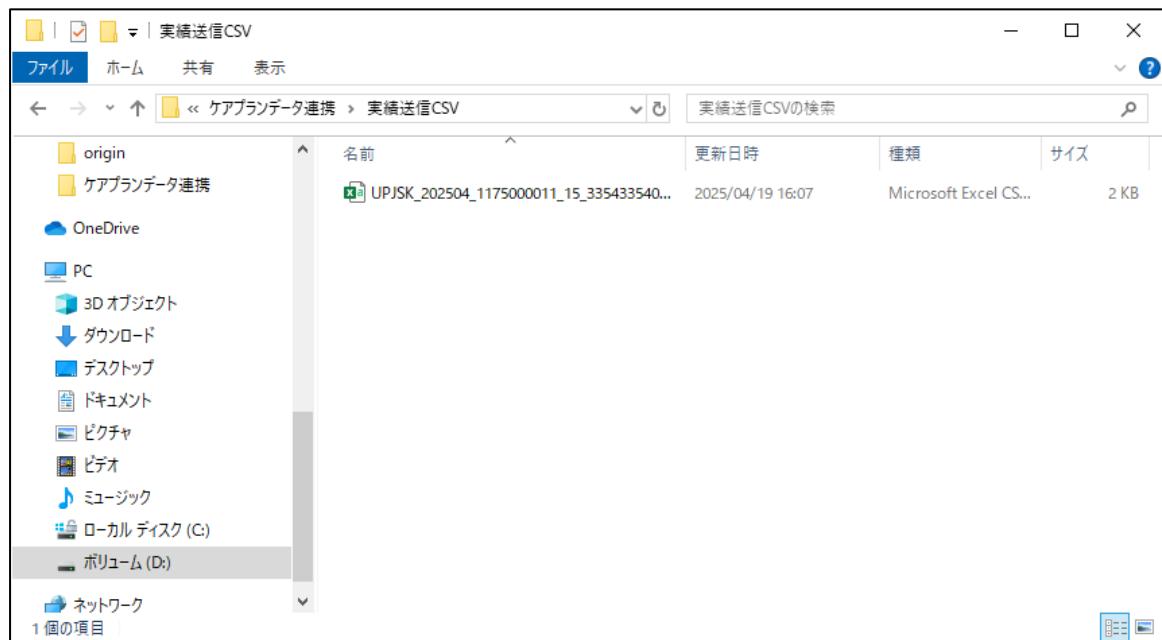
【利用者台帳】の【介護認定情報】または【担当者情報】(居宅に委託の場合)の登録内容を確認してください。

- ⑦ 「出力先」が未設定の場合は、CSV の出力先となるフォルダを指定してください。

一度設定することで、次回以降は初期値として設定されます。



- ⑧ 「CSV 作成」を選択することで、出力先フォルダに CSV ファイルが作成されます。



(3) 作成された CSV ファイルをケアプランデータ連携クライアントで送信します。

送信する CSV ファイルのファイル名については、本マニュアル内の「P19.[CSV ファイルのファイル名について](#)」を確認してください。

**重 要**

**送信した CSV ファイルについて**

CSV ファイルを送信した後は、出力先フォルダ内の CSV ファイルを**別のフォルダに退避または削除すること**を推奨します。

これは、計画の変更等により再度 CSV ファイルを作成した時や次回送る翌月分等の CSV ファイルを作成した時に差分を分かりやすくして誤送信を防ぐためです。

### 3-2. 実績情報【削除】の CSV ファイルを作成する

【ケアプラン実績送信】で「実績情報」の CSV ファイル作成後に利用できます。

【サービス予定実績】で実績を全て削除した、または【サービス予定実績】を削除した場合、その情報をもとに【ケアプラン実績送信】で CSV ファイルを作成します。

送信先となる居宅介護支援事業所の CSV ファイル取り込みで、ケアプラン(提供票)データをもとに実績の削除が行われます。

#### (1) 【ケアプラン実績送信】で CSV ファイルを作成します。

The screenshot shows the 'Care Plan Actual Record Submission' window. At the top, there are radio buttons for 'Standard Format' (V3 or V4) and a dropdown menu for 'Record Type' set to 'Actual Record'. Below this is a date input field for 'Service Provision Month' showing 'R07/04'. A table section labeled 'Support Organization' contains columns for 'Organization Name' and 'Service'. A checkbox for 'Care Plan Data Exchange' is checked. On the right, a button for 'Operation Guide' and a large 'Export' button are visible. Below the table, a checked checkbox for 'Display All Content' is followed by a table showing service provision details for one record (ID 1). The table includes columns for 'Organization ID', 'Support Organization Name', 'Remarks', 'Selection', 'User Name', 'Insurance Card Number', 'Policy Holder Number', 'Degree of Care', 'Organization ID', 'Providing Organization', and 'Service Type'. The user information row shows '○山 ○次'.

- ① 標準仕様で「V3」か「V4」を選択します。

選択内容はスタッフごとに保存され、次回起動時の初期値となります。



標準仕様については本マニュアル内の「P18. [標準仕様のバージョンについて](#)」を確認してください。

- ② 作成種類で「実績情報【削除】」を選択し、「サービス提供年月」を指定します。

The screenshot shows a close-up of the 'Record Type' dropdown menu in the 'Care Plan Actual Record Submission' window. The option 'Delete Record' is highlighted with a red box. Below it, the date input field for 'Service Provision Month' shows 'R07/04'.

- ③ 必要に応じて「支援事業所」、「利用者」の抽出条件を設定して抽出します。

支援事業所	事業所名	サービス
利用者		
<input type="checkbox"/> ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出		

「ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出」のチェックがあると【ケアプランデータ連携事業所マスタ】で設定した「データ連携」にチェックがある支援事業所のみを抽出対象とします。

<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出
-------------------------------------	----------------------------

「ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出」にチェックをつけると[リンクテキスト](#)になります。リンククリックで【ケアプランデータ連携事業所マスタ】が起動し、「データ連携」の設定を行うことができます。

- ④ 「抽出」を選択します。

抽出
----

対象となる「実績情報」がある場合、「支援事業所名」ごとに利用者の一覧が表示されます。

事業所番号	支援事業所名		実績情報							
	事業所N	選択	利用者氏名		保険者番号	被保険者番号	要介護度	事業所番号	提供事業所	サービス種類
			姓	名	462010	9999650465	要介護 1	1175000011	通所介護 ○○	通所介護
3354335400		<input type="checkbox"/>	○木	○助						

標準仕様のバージョンによって抽出結果が異なります。

#### 【V3】

自事業所と同一事業所番号の事業所の削除情報を抽出します。

そのため、同一事業所番号のサービス提供事業所が他にある場合は、サービスにかかわらず全ての事業所の【サービス予定実績】の実績を登録後に操作する必要があります。

#### 【V4】

自事業所と同一事業所番号かつ同一サービスの事業所の削除情報を抽出します。

そのため、同一事業所番号かつ同一サービスのサービス事業所(サテライト事業所等)がある場合は、その事業所の【サービス予定実績】の実績を登録後に操作する必要があります。

同一事業所番号で異なるサービスのサービス提供事業所がある場合は、それぞれの事業所で操作する必要があります。

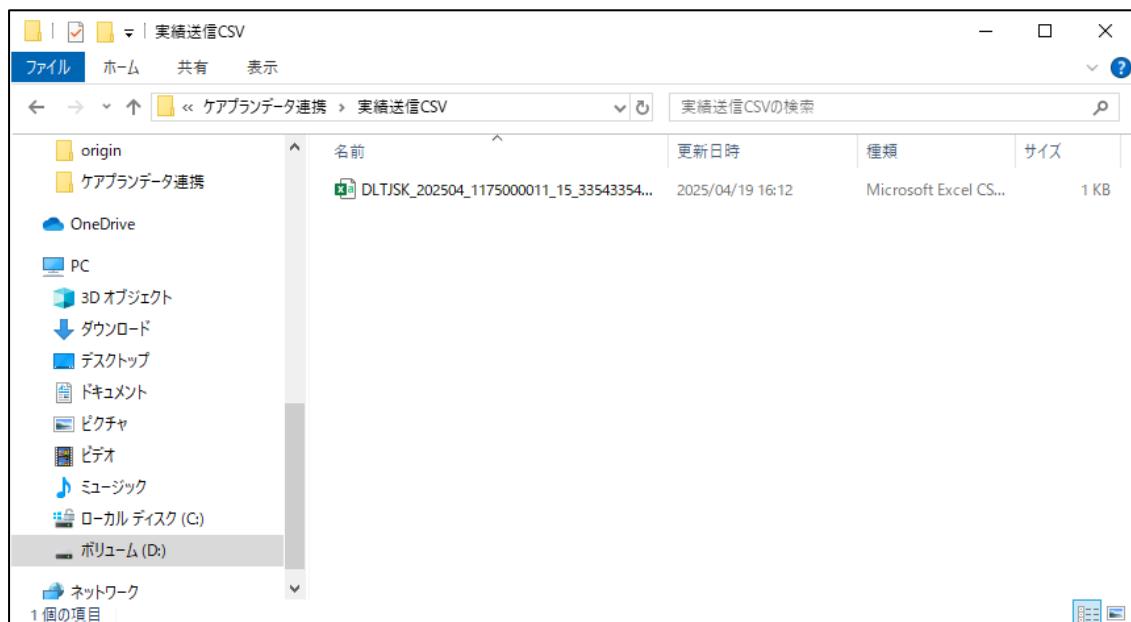
- ⑤ 送信対象とする利用者について「選択」のチェックをつけます。  
 「備考」に「削除の CSV ファイルを作成済みです。」と表示されている場合は、既に削除の CSV を作成したことがあります。  
 再作成が必要な場合にチェックをつけてください。

	事業所番号	支援事業所名			
▼	1 3354335400	○○居宅介護支援事業所			
要介護度	事業所番号	提供事業所	サービス種類	備考	前回作成日時
要介護 1	1175000011	通所介護 ○○	通所介護	削除の CSV ファイルを作成済みです。	R07/04/21 13:26

- ⑥ 「出力先」が未設定の場合は、CSV の出力先となるフォルダを指定してください。  
 一度設定することで、次回以降は初期値として設定されます。

出力先 C:\¥ケアプラン連携¥実績送信CSV

- ⑦ 「CSV 作成」を選択することで、出力先フォルダに CSV ファイルが作成されます。



## (2) 作成された CSV ファイルをケアプランデータ連携クライアントで送信します

送信する CSV ファイルのファイル名については、本マニュアル内の「P19. [CSV ファイルのファイル名について](#)」を確認してください。

### 重要 送信した CSV ファイルについて

CSV ファイルを送信した後は、出力先フォルダ内の CSV ファイルを別のフォルダに退避または削除することを推奨します。

これは、計画の変更等により再度 CSV ファイルを作成した時や次回送る翌月分等の CSV ファイルを作成した時に差分を分かりやすくして誤送信を防ぐためです。

#### 4. ケアプランデータ連携事業所マスタについて

【マスタ保守】の【ケアプランデータ連携事業所マスタ】にて、ケアプランデータ連携に対応している事業所を設定できます。

ケアプランデータ連携に対応した事業所の抽出だけでなく、ケアプランデータ連携に対応することでサービス提供実績票の帳票出力が不要となる場合に、出力対象外にすることができます。

##### 4-1. ケアプランデータ連携事業所マスタの起動



《ケアプランデータ連携事業所マスタメンテ画面》

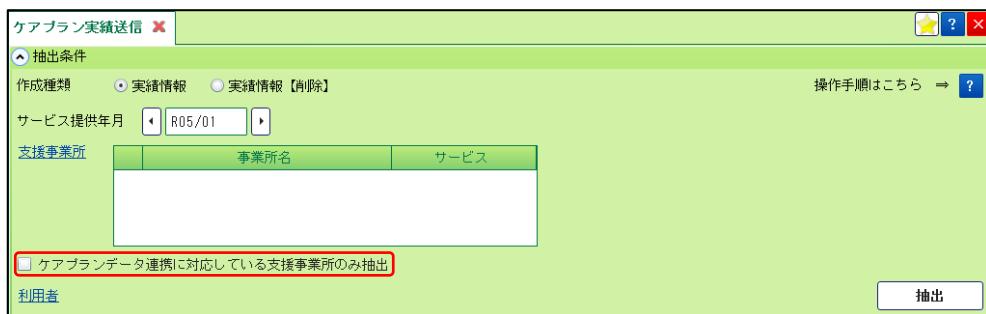


#### 4-2. 「データ連携」の設定

【ケアプランデータ連携事業所マスタ】で設定した「データ連携」のチェック状態により、各機能において対象となる事業所を抽出/除外することができます。

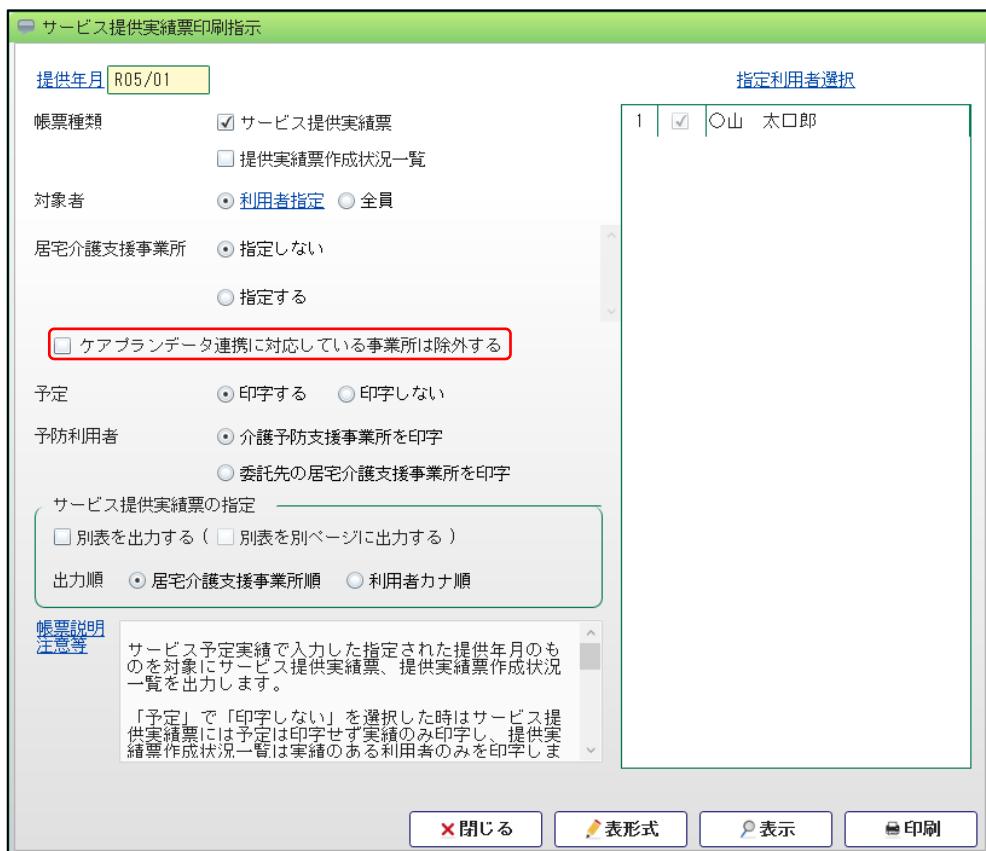
##### ◆ ケアプラン実績送信

「ケアプランデータ連携に対応している支援事業所のみ抽出」



##### ◆ 【サービス予定実績】、【帳票出力】-【サービス提供実績票/作成状況一覧】

「ケアプランデータ連携に対応している事業所は除外する」



## 5. 標準仕様のバージョンについて

【ケアプラン実績送信】では標準仕様のバージョンを選択する必要があります。



標準仕様は条件に応じて選択します。

※基本的に、ケアプランデータ連携システム「V4 対応版」がリリースされるまでは「V3」を、「V4 対応版」がリリースされた後は「V4」を選択します。

【送信側】		【受信側】		標準仕様
ケアプランデータ連携システム	ケアプランデータ連携システム	介護ソフト	標準仕様 V3	
V3 対応版	V3 対応版	対応	対応	「V3」を選択
		対応	未対応	「V3」を選択
		未対応	対応	—
		未対応	未対応	—
V4 対応版	V4 対応版	対応	対応	「V4」を選択
		対応	未対応	「V3」を選択
		未対応	対応	「V4」を選択
		未対応	未対応	—

### 【補足】

- 「ケアプランデータ連携システム」は国保中央会様より提供され、「V4 対応版」は、2025年4月30日にリリースされます。
- 「V4 対応版」がリリースされた際は、アップデートをお願いします。
- 『寿』は送受信共に「標準仕様 V3」「標準仕様 V4」に対応しています。

## 6. CSV ファイルのファイル名について

【ケアプラン実績送信】では、以下の CSV ファイルが作成されます。

CSV ファイル名については、「居宅介護支援事業所と訪問介護事業所などのサービス提供事業所間に  
おける情報連携の標準仕様」に準じて命名しておりますので、変更しないでください。

また、命名規則は標準仕様の V3 と V4 で異なります。

### 【V3】

#### ◆ 「実績情報」

UPJSK_[A]_[B]_[C]_[D].csv	実績情報
---------------------------	------

#### ◆ 「実績情報【削除】」

DLTJSK_[A]_[B]_[C]_[D].csv	実績情報_削除
----------------------------	---------

CSV ファイル名の[A]～[D]の内容について

[A]	サービス提供年月(6 衍) 例)令和 7 年 4 月→202504
[B]	送信元事業所(サービス提供事業所)の事業所番号(10 衍)
[C]	送信先事業所(居宅介護支援事業所)の事業所番号(10 衍)
[D]	CSV を作成した日時(14 衍) 例) 令和 7 年 4 月 22 日 12 時 34 分 56 秒→20250422123456 【ケアプラン実績取込】で対象となる「作成日時」となります。

#### 【V4】

##### ◆ 「実績情報」

UPJSK_[A]_[B]_[C]_[D]_[E]_[F].csv	実績情報
-----------------------------------	------

##### ◆ 「実績情報【削除】」

DLTJSK_[A]_[B]_[C]_[D]_[E]_[F].csv	実績情報_削除
------------------------------------	---------

CSV ファイル名の[A]～[F]の内容について

[A]	サービス提供年月(6 枠) 例)令和 7 年 4 月→202504
[B]	送信元事業所の事業所番号(10 枠)
[C]	送信元事業所のサービス種類コード(2 枠)
[D]	送信先事業所の事業所番号(10 枠)
[E]	送信先事業所のサービス種類コード(2 枠)
[F]	CSV を作成した日時(14 枠) 例) 令和 7 年 4 月 22 日 12 時 34 分 56 秒→20250422123456 【ケアプラン取込】で対象となる「作成日時」となります。